

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ピックルスコーポレーション
 コード番号 2925 URL <http://www.pickles.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長兼財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 荻野 芳朗
 (氏名) 三品 徹

TEL 04-2998-7771

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	18,327	12.9	818	△1.2	872	△2.1	514	0.5
24年2月期第3四半期	16,231	0.9	828	167.4	890	155.6	512	218.9

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 517百万円 (3.2%) 24年2月期第3四半期 501百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	80.49	—
24年2月期第3四半期	80.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	13,892	6,705	48.2
24年2月期	13,287	6,282	47.3

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 6,699百万円 24年2月期 6,279百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,900	10.7	980	△0.3	1,065	△0.2	595	0.6	93.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期3Q	6,398,000 株	24年2月期	6,398,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年2月期3Q	3,415 株	24年2月期	3,295 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期3Q	6,394,660 株	24年2月期3Q	6,394,730 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しているものの、円高や雇用環境の回復の遅れに加え、欧州の財政危機や中国経済の減速懸念により、厳しい環境となりました。

食品業界におきましては、生活防衛意識の高まりによる商品の低価格化への対応が求められるなか、原材料高騰や電力不足による節電対策、北海道で発生した大腸菌O157による集団食中毒による影響など様々な外部環境への対応も求められております。

このような状況のもと、当社グループは、全国の製造・販売拠点を活用した営業活動、CMなどの広告宣伝活動及び売場提案などの販売促進活動を積極的に実施し、既存得意先への拡販や新規取引先の開拓を行いました。また、九州地区の営業活動を強化するため、平成24年4月に福岡営業所を開設いたしました。

製品開発面では、イタリア料理シェフ川越達也氏とのタイアップ商品「川越達也オススメキムチ」や「川越達也オススメ辛口キムチ」、ピザーラとのコラボレーション商品「ご飯がススムイタリアンキムチ」などの開発を行いました。また、「ご飯がススムキムチ」や「なまらうまいキムチ」の商品リニューアルを行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高については、「ご飯がススムキムチ」や「川越達也オススメキムチ」などのキムチや浅漬、惣菜などの製品売上高が好調に推移し、18,327百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。

利益につきましては、生産増による人件費増加や、原料野菜の仕入価格について当第3四半期連結累計期間後半は安定いたしました前半は天候不順の影響などにより仕入価格が高騰したことにより、営業利益818百万円(同1.2%減)、経常利益872百万円(同2.1%減)、四半期純利益は514百万円(同0.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて604百万円増加し、13,892百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金、及び有形固定資産の増加によるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べて181百万円増加し、7,186百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金の増加、及び未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べて423百万円増加し、6,705百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月9日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（3）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,772,658	1,878,266
受取手形及び売掛金	2,137,731	2,240,141
商品及び製品	105,593	164,206
仕掛品	35,488	42,971
原材料及び貯蔵品	140,616	170,565
繰延税金資産	78,098	77,978
その他	41,487	67,471
貸倒引当金	△1,558	△2,066
流動資産合計	4,310,116	4,639,535
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,724,972	1,772,761
機械装置及び運搬具(純額)	507,851	581,014
土地	6,013,215	6,057,081
リース資産(純額)	57,041	107,042
建設仮勘定	18,291	30,322
その他(純額)	16,684	15,032
有形固定資産合計	8,338,056	8,563,254
無形固定資産		
投資その他の資産	46,898	80,205
投資有価証券	255,762	272,217
繰延税金資産	246,441	246,450
その他	293,719	292,963
貸倒引当金	△203,424	△202,395
投資その他の資産合計	592,498	609,235
固定資産合計	8,977,453	9,252,694
資産合計	13,287,570	13,892,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,870,767	2,037,781
短期借入金	950,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	688,216	925,044
リース債務	18,985	32,989
未払法人税等	305,144	154,203
賞与引当金	120,740	39,352
役員賞与引当金	39,100	—
その他	641,490	787,363
流動負債合計	4,634,443	4,826,734
固定負債		
長期借入金	1,496,355	1,414,470
リース債務	62,322	107,188
繰延税金負債	1,506	7,481
退職給付引当金	240,481	263,669
役員退職慰労引当金	117,798	123,471
負ののれん	434,849	406,693
その他	17,483	36,785
固定負債合計	2,370,796	2,359,760
負債合計	7,005,239	7,186,494
純資産の部		
株主資本		
資本金	740,900	740,900
資本剰余金	669,100	669,100
利益剰余金	4,869,145	5,287,916
自己株式	△1,357	△1,407
株主資本合計	6,277,787	6,696,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,812	2,566
その他の包括利益累計額合計	1,812	2,566
少数株主持分	2,730	6,659
純資産合計	6,282,330	6,705,735
負債純資産合計	13,287,570	13,892,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	16,231,044	18,327,288
売上原価	12,160,091	14,020,189
売上総利益	4,070,952	4,307,099
販売費及び一般管理費	3,242,865	3,488,947
営業利益	828,087	818,151
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	3,054	3,188
負ののれん償却額	28,155	28,155
持分法による投資利益	9,912	11,962
受取賃貸料	12,861	12,861
事業分量配当金	5,206	5,883
容器リサイクル費用返戻金	11,705	—
その他	17,442	15,126
営業外収益合計	88,339	77,181
営業外費用		
支払利息	25,700	22,714
その他	—	193
営業外費用合計	25,700	22,908
経常利益	890,726	872,424
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,424	—
補助金収入	4,592	2,433
受取補償金	—	35,999
特別利益合計	6,016	38,433
特別損失		
固定資産処分損	3,935	2,598
固定資産圧縮損	—	11,550
関係会社株式売却損	—	2,580
会員権評価損	2,090	—
特別損失合計	6,025	16,729
税金等調整前四半期純利益	890,717	894,128
法人税等	376,604	377,015
少数株主損益調整前四半期純利益	514,112	517,113
少数株主利益	1,795	2,421
四半期純利益	512,317	514,691

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	514,112	517,113
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△12,193	744
その他の包括利益合計	△12,193	744
四半期包括利益	501,919	517,857
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500,093	515,445
少数株主に係る四半期包括利益	1,826	2,411

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。